

円山川流域懇談会
(H26.3.29)
資料-5

円山川流域懇談会の運営について

国土交通省 近畿地方整備局
豊岡河川国道事務所

河川整備計画の進捗点検に関する記述

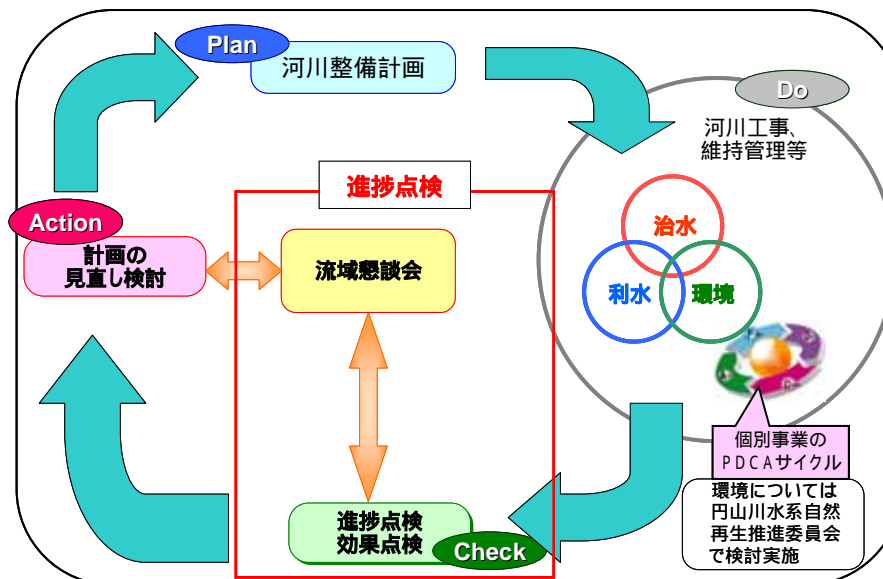
円山川水系河川整備計画は、概ね20年間の具体的な河川整備に関する事項を定めたものであり、流域の社会情勢や自然環境の変化、地域の意向、河川整備の進捗状況等を適切に反映できるよう、適宜その内容について点検を行い、必要に応じて計画の見直しを行います。

<円山川水系河川整備計画 P89より抜粋>

4.6 事業監視（進捗点検）計画

円山川水系河川整備計画に基づき概ね20年間で実施する河川整備を確実に進捗するために、計画の策定（Plan）から実施（Do）、点検・評価（Check）、改善方針（Action）を経て、それを計画にフィードバックするPDCAサイクルにより、事業の進捗や効果を点検・評価し、滞りなく常に効果が発揮させるようその改善に努める。

PDCAサイクル



PDCAサイクルとは、計画の策定（Plan）実施（Do）点検・評価（Check）改善方針（Action）を繰り返しながら、計画の継続的な改善を図る進行管理の手法であり、流域懇談会にご意見を伺うのは、点検・評価（Check）に対してです。

流域懇談会の進め方について

【進捗点検結果のとりまとめ】

河川管理者は毎年度、各事業の進捗点検の結果についてとりまとめます。

【3年毎の詳細な進捗点検】

流域懇談会(公開)への意見聴取は、3年毎を1サイクルとします。

河川管理者がとりまとめた各事業の進捗点検の結果について、委員の方々からご意見を伺い、次年度以降の事業に反映させます。

【事業実施報告会】

上記以外の年は、事業実施報告会(非公開)を開催し、事業の実施状況等に関し委員の方々からご意見を伺います。

【現地視察】

必要に応じて現地視察を行い、当年度までの事業の実施状況や次年度以降の実施予定箇所を確認していただきます。

	H24年度	H25年度 (1年目)	H26年度 (2年目)	H27年度 (3年目)	H28年度 (4年目)	H29年度 (5年目)	H30年度 (6年目)
河川管理者	整備計画策定 (H25.3)	進捗点検結果 とりまとめ	進捗点検結果 とりまとめ	進捗点検結果 とりまとめ	進捗点検結果 とりまとめ	進捗点検結果 とりまとめ	進捗点検結果 とりまとめ
円山川 流域懇談会		流域懇談会設立	事業実施報告会 + 現地視察	事業実施報告会 + 現地視察	流域懇談会 + 現地視察	事業実施報告会 + 現地視察	事業実施報告会 + 現地視察
懇談事項(治水)							
懇談事項(環境)							
懇談事項(利水)							

詳細な進捗点検に関する構成(案)

円山川水系河川整備計画 点検シート		指標番号	区分	整備計画本文	対応ページ		
点検事項等	整備計画本文の「河川の整備の実施に関する事項」の細目や整備箇所を記載します。		担当課	点検を実施する課名			
点検項目	点検事項の中で、何について点検すべきかを端的に示します。		整備目標年	平成 年とか具体的に			
点検指標	点検項目を数値として示すための指標を示します。		点検頻度	毎年とか、 年ごと等			
整備メニュー	ハード整備に対応した整備内容と数量等を具体的に記載します。						
点検結果	<table border="1" style="width:100%; height:400px;"> <tr> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の事業において、どれだけ進捗したかを記載します。 ・記載にあたっては、できるだけ達成度を数値化し、評価できるようにします。また、達成度の経年的な状況が視覚的に分かるよう、グラフ等で表します。 ・達成度を数値化して表せないものについては、実施状況を写真等を活用して記録するものとし、また、定点写真撮影等により、変化がわかるようにします。 ・整備スケジュールが明確になっているものは、ロードマップと比較し、適切に進捗しているかを評価します。 </td> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・整備箇所や整備状況について、どこでどれだけ整備したかを記載します。 ・その際、地図や写真、ポンチ絵等を使い、分かりやすく表現します。 </td> </tr> </table>					<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の事業において、どれだけ進捗したかを記載します。 ・記載にあたっては、できるだけ達成度を数値化し、評価できるようにします。また、達成度の経年的な状況が視覚的に分かるよう、グラフ等で表します。 ・達成度を数値化して表せないものについては、実施状況を写真等を活用して記録するものとし、また、定点写真撮影等により、変化がわかるようにします。 ・整備スケジュールが明確になっているものは、ロードマップと比較し、適切に進捗しているかを評価します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・整備箇所や整備状況について、どこでどれだけ整備したかを記載します。 ・その際、地図や写真、ポンチ絵等を使い、分かりやすく表現します。
<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の事業において、どれだけ進捗したかを記載します。 ・記載にあたっては、できるだけ達成度を数値化し、評価できるようにします。また、達成度の経年的な状況が視覚的に分かるよう、グラフ等で表します。 ・達成度を数値化して表せないものについては、実施状況を写真等を活用して記録するものとし、また、定点写真撮影等により、変化がわかるようにします。 ・整備スケジュールが明確になっているものは、ロードマップと比較し、適切に進捗しているかを評価します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・整備箇所や整備状況について、どこでどれだけ整備したかを記載します。 ・その際、地図や写真、ポンチ絵等を使い、分かりやすく表現します。 						
備考	前回の流域懇談会での指摘事項や、今後の事業進捗における課題等について記載します。						

事業の進捗点検は、目標の達成度を点検するため、できる限りそれらを数値化して評価できるように努めます。その際、効率化の観点からできる限り新たな調査は行わず、河川水辺の国勢調査や定期縦横断など定期的に行っている調査結果や観測データ等を最大限活用します。

詳細な進捗点検に関する構成(点検シートの点検事項、点検項目)

No	指標番号	点検事項	点検項目	区分
1	治水-1	洪水等による災害の発生の防止又は軽減に関する事項	上下流バランス	A
2	治水-2	下流部無堤対策【ひの其他地区】	堤防施工延長	A
3	治水-3	下流部無堤対策【戸島地区】	堤防施工延長	A
4	治水-4	下流部無堤対策【瀬戸・津居山地区】	堤防施工延長	A
5	治水-5	稲葉川合流部無堤対策【日高地区】	堤防施工延長	A
6	治水-6	上流部無堤対策【鶴岡地区】	堤防施工延長	A
7	治水-7	上流部無堤対策【日置地区】	堤防施工延長	A
8	治水-8	堤防の質的強化対策	堤防施工延長	A
9	治水-9	中郷遊水地整備	掘削土量、堤防施工延長	A
10	治水-10	内水対策に関する事項	地域との調整状況	B
11	治水-11	地震・津波対策に関する事項	河川管理施設の補強状況、遠隔監視操作システム整備状況	B
12	利水-1	適切な流水管理	指導状況、正常流量	B
13	利水-2	適切な流水管理	水利権	B
14	利水-3	河川利用者と情報連絡体制の構築等	関係機関との協議状況	B
15	環境-1	礫河原の再生【日高地区】、ヨシ原の再生【下鶴井地区】	整備面積	A
16	環境-2	湿地再生	整備面積	A
17	環境-3	湿地再生	湿地の質的改良	B
18	環境-4	外来植物の侵入抑制	侵入抑制対策実施状況	B
19	環境-5	上下流の連続性の改善	魚道の設置・改善数	A
20	環境-6	合流部の落差解消(流域との連続性の改善)	落差解消数	A
21	環境-7	モニタリングに関する事項	モニタリング状況、効果分析状況	B
22	環境-8	河川景観に関する事項	写真撮影状況	B
23	環境-9	水質の変化傾向の把握	BOD	B
24	環境-10	河川水質(水生生物調査)	小学校等との協働状況	B
25	環境-11	水質事故	水質事故状況	B
26	環境-12	水質事故	関係機関との協議状況、水質事故訓練状況	B
27	管理-1	堤防、護岸等の管理	堤防点検・巡視状況、補修状況、予防保全策実施状況	B
28	管理-2	堤防、護岸等の管理	堤防除草実施状況、コスト縮減状況	B
29	管理-3	河川管理施設(水門、樋門、樋管、排水機場等)の管理	点検・巡視状況、計画的な補修の実施状況、施設の延命化策実施状況	B
30	管理-4	その他の河川管理施設(水門、樋門、樋管、排水機場等)	研修会・訓練等の開催状況	B
31	管理-5	その他の河川管理施設(水門、樋門、樋管、排水機場等)	情報インフラの整備状況、遠隔監視・操作化の状況、自動制御化の状況	B
32	管理-6	河道内樹木の管理	樹木伐採量、伐採樹木の利用状況	B
33	管理-7	河道内堆積土砂の管理	堆積土砂撤去量	B
34	管理-8	不法行為等の防止	啓発活動実施状況	B
35	管理-9	防災情報の提供	情報提供状況	B
36	管理-10	危機管理対策	地域住民や自治体との連携状況	B
37	管理-11	河川空間の利用に関する事項	看板等による情報提供状況	B

区分A：達成度（進捗率）を数値化できるもの（13項目）

区分B：達成度を数値化して表せないもの（24項目）

詳細な進捗点検に関する構成 (達成度を数値化できる場合の記載例)

円山川水系河川整備計画 点検シート		指標番号	治水-2	区分	A	整備計画本文	P67															
点検事項等	下流部無堤対策 【ひの其他地区】			担当課	調査第1課、工務第1課																	
点検項目	堤防施工延長			整備目標年	平成27年																	
点検指標	堤防整備率	用地買収率	タイムスケジュール	点検頻度	毎年																	
整備メニュー	築堤（特殊堤）：計画延長 L=5,400（m）、施工は2段階で実施し、第2段階で道路の嵩上げも行う。																					
点検結果	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>堤防整備率 (H25年度末) 施工は第1段階 (H21台風9号規模洪水の水位相当の高さ) で実施中である。 ・施工済み堤防延長 l=2,000m ・堤防整備率=l/L =2,000/5,400 =37%</p> <p>堤防整備率グラフ</p> <table border="1"> <caption>堤防整備率データ</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>第1段階 (%)</th> <th>第2段階 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>37</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="width: 65%;"> <p>● JR ● 施工済み箇所 ● 未施工箇所</p> </div> </div>							年	第1段階 (%)	第2段階 (%)	H24	0	0	H25	37	0	H26	0	0	H27	0	0
年	第1段階 (%)	第2段階 (%)																				
H24	0	0																				
H25	37	0																				
H26	0	0																				
H27	0	0																				
	<p>用地買収率 一部、用地買収が未実施の箇所があるが、来年度中には完了する見込みである。 ・計画用地買収面積 : 11,000m² ・買収済み面積 (H25) : 8,100m² ・用地買収率 : 74%</p>																					
	<p>タイムスケジュール ・堤防整備、用地買収ともに、ロードマップの整備スケジュールに遅れることなく進捗している。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">整備メニュー</th> <th colspan="3">整備スケジュール</th> </tr> <tr> <th>～概ね5年</th> <th>～概ね10年</th> <th>～概ね20年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひの其他地区 (下流部無堤対策)</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							整備メニュー	整備スケジュール			～概ね5年	～概ね10年	～概ね20年	ひの其他地区 (下流部無堤対策)	→						
整備メニュー	整備スケジュール																					
	～概ね5年	～概ね10年	～概ね20年																			
ひの其他地区 (下流部無堤対策)	→																					
備考																						

この記載例はイメージ図なので、今後、変更になる場合があります。

円山川水系河川整備計画 点検シート		指標番号	環境-10	区分	B	整備計画本文	P81
点検事項等	河川水質 (水生生物調査)			担当課	調査第1課		
点検項目	小学校等との協働状況			整備目標年	H44まで継続		
点検指標	調査回数 実施状況			点検頻度	毎年		

点検結果

調査回数 (平成25年度)

・1回実施

実施状況

・高橋小学校の生徒と、9月24日 (火)に出石川で、水生生物調査を実施した。

調査日時: H25.9.24 (火) 9:45 ~ 11:20

場所: 出石川寺内橋下流左岸側

参加者: 高橋小学校1~4年生18名、先生6名、
豊岡河川国道事務所3名、業者2名

調査内容: 河川の状況 (気温、水温、ゴミの量、観時の臭い)
簡易水質測定 (バックテスト、pH、COD等)
水生生物調査

調査結果: 出石川で見つかるのは珍しい「アカザ」を発見

【アカザ】 ナマズ目アカザ科の魚

【特徴】全長は10cm程度。やや赤色がかった体色であり、口ひげが上顎に2対、下顎に2対の計8本ある。背びれと胸びれに棘がある。

【生態】水のきれいな川に生息する。動きが素早く石の隙間に潜むため、探すのはかなり難しい。主に水生昆虫を捕食する。環境省レッドリストで絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。

対象地区位置



備考